



第94号 発行日：2025年4月1日  
発行者：社会福祉法人 椿福祉会  
発行責任者：松尾弘美



〒538-0031  
大阪市鶴見区茨田大宮2丁目2番25号  
TEL 06-6911-1002 FAX 06-6911-1006  
WEB <https://tsubaki-fukushikai.com/>

## 新年度を迎えて

桜満開の4月1日に新年度を迎えることが出来ました。昨年度も多くの皆さまから温かいご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は社会福祉事業を取り巻く環境が更なる変化を見せた一年でした。少子高齢化や地域コミュニティの希薄化といった課題に加え、物価高騰、災害の頻発が生活困窮層の状況を一層厳しいものにしています。こうした中、社会福祉法人としての責任を改めて痛感するとともに、支え合いの輪を広げていくことの重要性を再認識しております。

当法人として昨年は通所施設クレヨンの新築移転、クリニックの開院と障がいの分野にとどまらず、健康という問題にも一層力を注ぎ取り組んでいくという思いが結実したものです。

本年度もこのような取り組みを大切にしながら、地域福祉の拠点として存在感のある施設を目指し、安定した経営を推し進めて参ります。大きな飛躍の1年となるように、法人職員一丸となり、皆さまのご期待に沿えるよう、初心に立ち返り、地域に根差した施設づくりになお一層の努力を重ねてまいります。また、この節目にこれまでの活動を振り返りつつ、次の10年、20年を見据えたビジョンを明確にし、地域福祉のさらなる発展に寄与して参りたいと存じます。

皆さまにとって、この一年が希望に満ちた健やかな年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人椿福祉会

理事長 高部真実

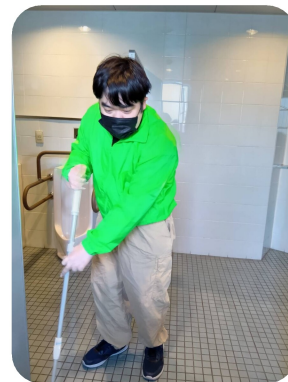
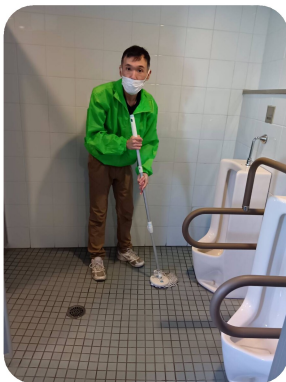


## 仕事紹介

就労支援B型では、鶴見区社会福祉協議会への清掃へ毎日行っています。曜日ごとに清掃へ行く利用者さんが決まっています。登所後は、その日の当番の利用者さん二人で清掃で使用するゴミ袋や雑巾の準備をします。準備ができたら出発！社会福祉協議会へはバスに乗って行っています。到着したら清掃開始！各階の男子トイレ、女子トイレ、身障トイレをピカピカに掃除していきます。鏡は新聞紙を使って磨き上げ、洗面台も隅々まで綺麗にしています。トイレ内

だけでなく、扉の取っ手や壁も拭き上げて綺麗に！床のモップ掛けもしっかり行っています。トイレ清掃が終わると、靴箱の拭き掃除、カーペットの掃除機かけ、階段の掃き掃除、駐車場のゴミ拾い…などなど、色んな箇所の清掃活動を頑張っています！清掃に行くこと、またバスに乗ることが楽しみだと言ってくれる利用者さんがほとんどなので、これからも楽しみながら清掃活動を続けていきたいと思っています。

【ワークセンターつるみの郷 高田】



## ゲーム活動

ワークセンターつるみの郷での生活介護の日課のゲーム活動をご紹介します。ゲーム活動は利用者から人気の日課で、始まる前から「今日は何するのかな？」という声が聞こえてきます。



職員がゲームの準備をしていると、笑顔を見せて手伝ってくれる利用者もいます。

介護予防の一環で新聞紙を長く繋げて、イス

に座り新聞紙を足で手繰り寄せていくゲームをしました。トーナメント戦にして相手とどちらが先に自分の元へ手繰り寄せれるか対決しましたが、みんな真剣で相手に負けたくない気持ちで足を速く動かし、もの凄いスピードで手繰り寄せていました。ボーリングのゲームも人気ですが、今回は

フラフープに加工をした物を転がして、ペットボトルを倒すボーリングゲームにも挑戦しました。普段のボールを転がしてのボーリングではないので、なかなか上手くフラフープを転がす事に苦戦する利用者もいましたが、諦めずに挑戦し、周りの利用者からの声援で倒す事が出来ると、嬉しそうな表情になっていました。次年度も色々なゲームを職員で考えて、楽しいゲーム活動をしていきたいと思っています。

【ワークセンターつるみの郷 武田】





## 節分豆まき

2月4日（火曜日）にクレヨンで節分行事をしました。午前はイラストで描いた鬼を的にして射的をしました。的によく見て当てることができる方もいれば、職員に補助をしてもらい向きを合わせて的に当てている方もいました。1回戦より2回戦の方が的に狙って当てている方が多かったです。レクレーションの後は、『鬼のパンツ』、『まめまき』の歌を楽器演奏しながら唄いました。馴染みのある歌だったため、みんなで楽しく唄いました。次に『鬼たちのせつぶん』というお話をテレビで鑑賞しました。昼食には魔除けと言われているイワシを竜田揚げいただきました。

午後は職員による節分劇を披露しました。鬼が出てくると「怖い」「豆を撒かないと」と焦っている様子でした。ナレーターが「豆まきしよう」と声を掛けるとみんなで「鬼は外、福は内」と言いながら鬼に向かって豆を撒きました。豆を撒いたことで鬼が帰っていくと「やったー」と言いながら鬼を退治したことを喜んでいました。

劇を終えた後は厨房職員の手作りの恵方ロールケーキを食べ、試作を重ねてイチゴやキウイを入れてできあがったケーキに「美味しい」と感想をいただきました。最後は事前に作ったお面を被って写真撮影をしました。皆さんに感想を

聞くと「楽しかった」「ケーキ美味しかった」とのことでした。

【クレヨン 後藤】



## 初詣・初風呂・遊び満載！つるみの郷のお正月



つるみの郷では、3日間にわたり正月行事を行いました。

1日目には、茨田大宮神社と古宮神社の2グループに分かれて初詣に出かけました。初詣の後には書初めを行い「寿」や「正月」といった見本を見て書かれる方、好きな言葉を書かれる方等それぞれの思いを込めて書いていました。

2日目には、初風呂とおみくじを楽しみました。初風呂では、年に1回の入浴剤の香りや色でリラックスできたのか、いつもより長い時間湯船でくつろがれる方が多く見られました。また、おみくじでは、何が出るのか分からない緊張感や期待に胸を膨らませる利

用者がたくさんいらっしゃいました。

3日目は、お正月にちなんだ遊びの千本引きを行いました。4種類の絵柄のカードを引き、当たった絵柄ごとに分けられたおやつを選びました。午後からは、ゲームの景品として用意されたお菓子を飲食し、皆さん満足そうな様子でした。個包装の和菓子はボリュームがあり、お正月らしい雰囲気を味わえる内容となっていたのでみなさん喜ばれていました。

【つるみの郷 零】



# 利用者アンケート

各事業所の利用者さんに、楽しみにしていること、してほしいこと、困っていること、改善してほしいことについてアンケートを取ってみました♪

## クレヨン

- ★ 遠足が楽しみ
- ★ 昼食、カラオケ、動画を見ることが楽しみ
- ★ もっと仕事がしたい
- ★ ダンスがしたい
- ★ 肉のメニューを増やしてほしい



©DESIGNALIVE

## つるみの郷

- ★ 職員と一緒にお菓子を買に行きたい
- ★ 家族のいる家に帰りたい
- ★ 行事が楽しい
- ★ 焼きそばやバナナが食べたい
- ★ 自分が悪いことはわかっているが注意されるのは嫌だ

## グループホームつばき

- ★ 旅行に行きたい
- ★ 楽しく過ごしている
- ★ カラオケしたい
- ★ 福袋がほしい
- ★ お風呂場にエアコンが欲しい
- ★ ヘルパーさんと一緒にコンサートへ行きたい



アンケートを取り、利用者の皆さんが行事や外に出かけることを楽しみにされていることがよくわかりました。♪ 皆さんの意見を取り入れられるようにしていきたいと思います。





## 法人各部会報告

### 危機管理部会

毎月1回定例会議を行い、危機管理の面では各事業所の「ひやりハッと」を含む事故報告の状況や件数を出し合い意見交換をしました。また報告書の様式の見直しについての意見交換もしました。

安全防災の面では、事業所のBCPの見直しの留意点などを確認したり、備蓄品についても意見を出し合い有事に備えた準備を進めました。10月には炊き出しを行い、着火剤などは使用せずに火を起こすところから始め、飯盒でごはんを炊き、カレーを作りました。参加した部員からは、「いい経験になった」との意見がありました。

同じ法人とはいえ他事業所の状況が分からないこともあります。会議をもつことで他事業所のことも理解する場になったと思います。

### 研修部会

今年度の研修形態は、昨年度の反省からレポート研修を減らし、対面での研修機会を増やしました。4月に第一弾として、外部講師を招いて虐待防止研修を実施しました。法人全体の職員が集まる研修は、コロナ禍以降初めてでしたので、職員同士が意見交換ができる良い機会となりました。その他には、感染対策・新人研修・事例検討会・請求事務基礎研修を行いました。今年の新人職員は2名の栄養士ですが、同じような悩みを持っていたことから悩みは自分だけではなかったと知り安心していました。事例検討会は支援のスキルアップ、請求事務は知識面のスキルアップを目指した取り組みですが、体系化をして今後も継続していきたいです。

### 求人担当

例年と同様に、新卒の採用に繋がった学校や実習を受けている大学や専門学校を訪問し、就職支援課でお話を伺い進めましたが、2025年度の新卒採用は1名となりました。就職支援課の方のお話では、学生の就職活動も変わってきており、就職支援課へ相談に来る学生が減り、単独でネットなどを通じて就職活動をするスタイルが主流になっているとのことでした。福祉の中でも「障がい福祉」に興味をもち就職する学生も非常に少なく、福祉系を学ぶ学生も異業種に就職する方が多いようです。

そんな中で今年度より外国の方の採用に踏み切り、現在法人内で5名の外国の方が働いています。採用しての印象は、「時間に正確、挨拶がきちんとしてできる、仕事に前向きで勤勉」特に感心したのは目を見て挨拶ができることや言葉でお礼が言えること、感謝の気持ちを持っていること、目標を持って働いていることです。

府下の事業所でも新卒の採用が思うように進まないことが課題となっており、外国の方を採用する法人も増えているようです。

### 利用者担当部会

今年度は「支援内容の充実」「魅力ある事業所作り」を方針に、部会員が主体的に学び、意思決定支援や虐待防止、障がいの疑似体験、アンケートを基にした支援充実に取り組みました。また、法人統一のアセスメントシートを作成し、統一した支援の実施を目指しました。

今年度の活動を通じて、自己研鑽と支援の統一が進みましたが、学びの意義を現場で周知する点が課題となり、次年度は虐待チェックリストの見直しと活用を進め、更なる支援内容の充実を目指します。



## 年に1回の健康診断



3月8日（土）にグループホーム利用者の方は、年に一度の健康診断を受けました。

全29名のうち一般就労をされている方以外の26名が、地域交流ホールに設置された会場で、出張検診を受けるという流れです。

それぞれ問診票を持って受付へ行き「お願いします」とあいさつをした後、身長・体重・血圧測定・心電図・医師の診察・レントゲン撮影という順番で受けました。

長年、検診を受けてきているので、採血の際にお決まりのパターンで笑いながら「キャー」などと声をあげている人もいたり・・・(^\_^;

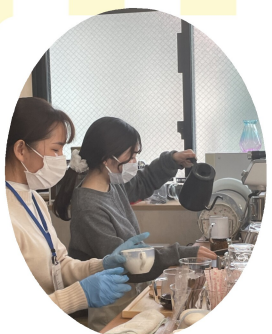
検診終了後は、お弁当を食べる人、ヘルパーさんと出かける人、一人でどこかへ

外出する人等それぞれの時間を過ごしました。女性の利用者さんの中には、体重増加を気にしている方もおられます。職員も同じです。おいしい物をたくさん食べたら、その分はしっかりと運動をして、健康寿命を延ばせるように頑張りましょうね！

【グループホームつばき 松尾】



## cafeクレヨンオープン



カフェクレヨンは2024年6月19日にオープンし、2025年の4月からは火、水、木の3日間、10:00～15:00で営業します。それぞれの曜日でクレヨンとワークセンター就労B型の利用者の方が働いています。食器洗い、ワッフル作り、商品の提供などをしていてコーヒーを淹れる練習もしています。クレヨンの利用者の方も毎週のカフェの日を楽しみにしていて飲み物やプリンなど

好きなものを選んでいきます。メニューのコーヒーは焙煎された香り高い豆を使い、淹れ方にもこだわっています。また健康志向の方や小麦アレルギーの方にも食べていただける。米粉を使用したグルテンフリーのスイーツもご用意しており、cafe Crayonでゆったりとした時間を過ごしていただけます。ぜひ、皆様のご来店お待ちしております。【クレヨン 後藤】







## A woman with short grey hair, wearing a black and white plaid jacket over a yellow shirt and black pants, is watering a garden bed. She is holding a bright green watering can with a white spout. The garden bed is filled with dark brown soil and is bordered by a low concrete wall. In the background, there are various potted plants, including some in blue plastic containers, and a yellow building.





## 職員インタビュー

利用者さんから職員にインタビューをしました。



Q：好きな食べ物は？

A：蕎麦（門矢）



Q：休日の過ごし方は？

A：家族と買い物やお出かけをしていることが多いです。（武田）



Q：好きな食べ物は？

A：バウムクーヘンとお寿司が好きです。（武田）

Q：休日の過ごし方は？

A：買い物に行ったり、動画観たり、ゲームしたり、家族と外食したりしています。（門矢）

Q：ワークセンターでの仕事はどうですか？

A：毎日、色々なことがあり忙しいですが今まで知らなかったことを知ることができてとても勉強になっています。（門矢）

Q：好きなスポーツは？

A：運動が苦手なので特にありません。（門矢）

Q：好きなスポーツは？

A：学生時代はテニス部でした。今はサッカー観戦が好きです。（武田）

Q：ワークセンターでの仕事はどうですか？

A：まだまだわからないことや覚えることが沢山あって大変ですが、利用者さん達が色々と教えてくれるのでとても助かっています。これからも頑張っていきたいです。（武田）

編集後記

4月は異動や新生活の始まりなど環境の変化が大きく、気温の寒暖差もありいつも以上に疲労を感じやすい時期ではないでしょうか。今回そんな時期におすすめた「米麴甘酒」について書きたいと思います。

甘酒は「飲む点滴」と言われ栄養価が高く、疲労回復や腸内環境改善や美肌に効果があるそうです。米麴甘酒は砂糖が無添加でノンアルコールのところも嬉しいポイントです。ただし飲みすぎには注意です。私はお気に入りの米麴甘酒がありそれを毎日飲んでいました。

米麴甘酒を豆乳で割って飲むのもおいしいです。スープにはメーカや種類が異なる様々な甘酒があるので、興味のある方はいくつか試してみたいものを見つけてみるのもいいかもしれません。

好きな飲み物を飲んでほっと一息つく時間を大切に過ごしていきましょうね。（立石）